

# あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会  
群馬県連合会(連合群馬)

発行人 清村宗一  
編集人 中川文蔵

〒379-2166

群馬県前橋市野中町361番地の2

(群馬県勤労福祉センター2F)

TEL.027-263-0555 (代)

FAX.027-261-0549

Eメール: info@gunma.jtuc-rengo.jp

2003年5月号  
No.131

## 雇用問題の改善に向けて

# なくせ失業! 届けようなかまの声!

■知事・労働局長・ハローワーク所長に提出

連合群馬は、～なくせ失業! 届けようなかまの声!～と題し、働くなかまや不幸にも失業されてしまったなかまの声を冊子にまとめ、5月1日(木)群馬県知事・群馬労働局長に提出すると共に、県内12ヶ所のハローワークの所長にも、各地域協議会を通じて提出しました。

長らく景気の低迷で、私たち県内企業に働く勤労者を取り巻く雇用環境は、深刻な状況が続いています。この冊子は、こうした状況を鑑み、将来不安を抱きながらも日々頑張っている多くの働くなかまや、不幸にも失業され日々苦しんでいるなかまの「切実なる思い・声」を集約し、その実態をひとりでも多くの皆さんに知ってもらいたいとの思いでまとめたものです。

失業してしまったなかまの声は、県内12ヶ所のハローワーク前でアンケートによる聞き取り調査を通して収集すると共に、趣旨に賛同してくれた方から切実なる思い



をしたための直筆の手紙を寄せてもらいました。また、構成組織を中心に県内企業に働くなかまにも広く呼びかけ、多くの声を寄せてもらい、573名の方々の「切実なる思い・声」として集約できました。

ここに、寄せられた「切実なる思い・声」の一部を紹介します。  
◆以前の職場は約9年勤めました。その間、2回出産し、現在4才と1才6ヶ月の子供がいます。その子供たちを理由に3月いっぱい退職勧奨という形で辞めざるを得ない状況になりました。～中略～今すぐに働きたい、がんばりたいのに、こんなにもきびしい世間の状況には本当に涙が出ます。～中略～子供がいなかったら…と最近思うようになってしまっているんです。～略  
(29歳 女性 元経理事務…寄稿原文より抜粋)

◆涙を流しながらやめていった人の気持ちがわかりますか。やる気があるのにやめさせられた人の気持ちが本当にわかってやることができますか。今、倒産しそうな会社がどれだけあるかわかっていますか。本当に私たちの声が届くんですか。  
(匿名希望…寄稿原文掲載)

◆この問題を何とか労使でがんばって乗り切ろうとしても、会社や企業の努力だけではこの事態を乗り切っていくには、もう限界にきているとあきらめムードになっているのが心配です。～略  
(42歳 男性 製造業…寄稿原文より抜粋)

今回の提出は、「私たちのなかまの厳しい実態を真摯に受け止め、行政運営の一助にして欲しい」との思いで行ったわけですが、知事や労働局長から「県民の声として重く受け止め、汲み取って行きたい」との主旨のコメントを受けました。

同時に、私たち労働組合、勤労者自身も、今回のなかまの「切実なる思い・声」を真剣に受け止める必要があると感じています。連合群馬も今後の活動の中で、寄せられた多くの貴重な意見を分析し、一つひとつ活かして行きたいと考えています。ぜひ皆さんも、もう一度周囲を見渡し、出来るところから、組合活動への協働を考えてみて下さい。



### 設問2

#### ハローワークに一番してほしいことはなんですか?

- ①より多くの求人情報が見られるようにして欲しい
- ②求職の幅を広げられるよう職業訓練をして欲しい
- ③求人企業や仕事内容の詳しい説明をして欲しい
- ④土日にも仕事を探せるようにして欲しい
- ⑤その他
- ⑥NA

ハローワークにしてほしいことは何ですかとの設問に対する回答では、

- ①より多くの求人情報が見られるようにして欲しい、
- ④土日にも仕事を探せるようにして欲しいの2点に回答が集中している。

